

平成 15 年度「特色ある大学教育支援プログラム」
採択取組の概要および採択理由

大学・短期大学名	九州大学	整理番号	1-1-080
応募テーマ	主として総合的取組に関するテーマ		
取組名称	21世紀プログラムー専門性の高いゼネラリストを養成する学部横断型教育プログラムー		
申請単位	大学全体		
申請担当者	寫 洪		
<p>(取組の概要)</p> <p>平成13年度に発足した本プログラムは、幅広い視野を持ち、問題発見・課題設定とその解決能力に優れる21世紀を担うべき新しいタイプの人材である「専門性の高いゼネラリスト」の育成を目的とする。</p> <p>学生選抜は2段階のA0方式により、自発的な学習意欲と広域的な関心の高さを実地的に検証する。本プログラム学生は自らの学習関心を基に、学際的な科目選択によるカリキュラムを個別に編成して学習活動を進める。これを支えるために、個別指導を中核とした21世紀プログラム独自科目の編成などによって、弾力的な全学的教育支援体制を実現している。</p> <p>現在までに学際的な学習テーマを決定している学生もみられ、また、全学生が複数の学部（最大6学部）にわたる履修経歴を持っている。このことは、本プログラムが目的とする幅広い教養的関心を備えた人材が育ってきていることを示しており、これらの実績は、九州大学における学部教育への波及効果をもたらしつつある。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>この取組は、「大学改革の大綱案」（平成7年度）や「九州大学教育憲章」（平成12年度）を踏まえて、21世紀を担うべき新しいタイプの人材として「専門性の高いゼネラリスト」の養成を目指した学部横断型の学部教育プログラムであり、平成13年度より全学教育機構に設置された「21世紀プログラム実施委員会」を中心に実施され、学内の支援体制の整備にも努めています。この取組は、それを基盤としてさらに発展させようとするものであり、研究を重視する大規模大学における大学教育改革の1つの特色あるモデルとして他の大学の参考になる事例なので、着実に内容豊かな実績を積み上げることが期待されます。</p>			